

# 国家基本政策委員会合同審査会ニュース

H23.2.9 第177回国会第1号

2月9日(水) 第1回の合同審査会が開かれました。

## 1 国家の基本政策に関する件

・谷垣禎一君(自民)及び山口那津男君(公明)が、菅内閣総理大臣と討議を行いました。

(討議者及び主な討議内容)

### 谷垣 禎一君(自民)

- ・社会保障と税の一体改革について、菅内閣総理大臣はスケジュールをどのように考えているのか。
- ・4月に社会保障のあるべき姿について、まとめられなかった場合に菅内閣総理大臣はどのような責任を取るつもりなのか。
- ・4月に提示が予定されている社会保障のあるべき姿の案は、6月に提示するとしている社会保障と税の一体改革案の前提となる税の積算根拠となるような具体的なものに予定なのか。
- ・消費税の引上げの実施時期をどのように考えているのか。
- ・消費税の引上げについて明記した新しいマニフェストを作成し、国民に信を問う必要があるのではないか。
- ・小沢元代表に対する証人喚問問題について、菅内閣総理大臣はどのように対応していくのか。

### 菅 内閣総理大臣

- ・6月に社会保障と税の一体改革案を提示した場合に、野党も協議に応じてもらえるのか。

### 山口 那津男君(公明)

- ・民主党は年金改革について与野党協議を呼びかけているが、マニフェストに沿った民主党の案を提示できるのか。
- ・マニフェストが実現できないことについて、菅内閣総理大臣はどのように責任を取るつもりなのか。
- ・野党6党が要求している小沢元代表の証人喚問について、菅内閣総理大臣は民主党代表としてどのように対応するのか。